

## 読書のススメ *Letter from Library*

今月は児童文学作家 芝 壽美さんの新作品です



### スーパーのプリンセス

著/佐和みずえ

主人公の大沢まことは高校中退のヤンキー。オカンが病気で倒れて、スーパーで働くことに。つぶれかけのスーパーを救うことができるか……!?

## 2月のおはなし会

図書館2階では、幼児対象のおはなし会を毎月3～4回開催しています。

- ①2月8日㊟11時～(対象0～3歳)
- ②2月22日㊟11時～(対象0～3歳)
- ③2月10日㊟、24日㊟11時～(対象なし)

◇場所…図書館本館2階

●蔵書点検のため3月7日㊟～13日㊟の期間、長期休館します。休館中の返却は返却ボックスまでお願いします。

## 2月のかぼちゃん号(移動図書館)

巡回地区	日
幸楽・南方・則之内・河之内・町西	12、26㊟
希望の館・樋口・横河原	13、27㊟
志津川・八反地・西岡・田窪・牛淵	14、28㊟
上樋・播磨台・野田・新村・北野田	8、22㊟
上村・下林・上林・ガリラヤ荘	9、23㊟
北方・松瀬川・南方	3、17㊟
北方東・横河原・田窪団地・上林・下林・南野田・堀池	4、18㊟
則之内甲・河之内・滑川・土谷・松瀬川	10、24㊟
ウェルケア重信・南方・吉久・井内・則之内乙	11、25㊟
西谷小学校・西谷幼稚園・上林小学校	5、19㊟
拝志小学校・東谷小学校・東谷幼稚園	6、20㊟
南吉井小学校・重信幼稚園	7、21㊟
北吉井小学校・北吉井幼稚園	1、15㊟
川上小学校・川上幼稚園	2、16㊟

## Regional development 地域づくり通信

地域おこし協力隊の活動をご紹介します

### カフェ×芸術の出会い

地域おこし協力隊の中村です！昨年11月17日～20日にカフェおひさん(横河原)にて、舞台芸術のチラシや公演写真を展示し、ゲストを招いて全4回行うトークイベント「とうおん芸術カフェ」を開催しました。たまたま訪れたお客さんには「東温市の舞台芸術の存在」に触れる機会を、舞台芸術に関心を持つ方には「過去の芸術記録」と「カフェ」の出会いを、という願いを込めた企画です。



た。ご来場、ご観覧くださった皆様、ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。第2弾の実施にもご期待ください。

## CREATOR'S FILE #30

### 堀口 孝子さん (82)

ほりぐち・たかこ (新村)

色鉛筆画教室 講師

「上手く描くよりも楽しんでほしい、自分自身も楽しんでほしい」と教室の開催を生き甲斐と話す堀口さん。色には法則があり、塗る順番や色の選び方を勉強することでも誰でもできるようになる。「基礎さえ分かれば、後は何枚も描くこと」。描いている時は、自分だけの世界で、想像を膨らませながら、表現できる。何もかも忘れて集中して取り組むところが魅力の一つ。「完

成した作品には話しかけま。好きだよとか最近の歌いかけると気分が高揚します」。色を作るには、何色も塗り込む。何年経っても色の出方などに驚いたり感動したりすることがあり、寝ている時に色の出し方をひらめくこともある。生き方が変わった色鉛筆画を今後も続け、近々作品展を開催したいと意気込む。



## 伝統をつなぐ *Carry on the tradition*



### 「辰」の絵馬が水天宮に奉納

水天宮で干支送りが行われました。毎年東温高校美術部の生徒が干支が描かれた絵馬を奉納します。今年の絵馬は「辰」。立体的に表現したいという思いから、鱗は一つひとつ描かれ、暗色で影を表現しています。

「2年生にとって大きなイベント。たくさんの人に見に来てほしい」と話しました。

## Museum of History and Folklore 歴史民俗資料館だより

開館9時～17時15分/☎964-0701  
休館日5㊟、13㊟、18㊟、19㊟、26㊟、29㊟

### オキチモズク発生地

オキチモズクは、昭和13年に植物学者八木繁一氏が吉久地区で発見した淡水産ベニモズク科に属する藻類。お吉泉からオキチモズクと名付けられ、泉とその下流域は「オキチモズク発生地(昭和19年6月26日国天然記念物指定)」とされる。

藻体は紫紅色で、数多く分岐し長さは5cmから40cmにもなる。晩秋頃に発芽し、翌3月頃に胞子を生じて消滅するが、近



年は発生が見られないことが多い。九州地方を中心に見られるが、四国では東温市のみで発生し、要因もはっきりと分かっていない。かつてはお吉泉だけではなく、吉久地区一帯で発生が見られたと言い伝えられている。

### 催し物・展示

#### 常設展示「東温の歴史」

東温市の歩みを通史的に振り返る常設展示(第二展示室)は、出土遺物や文書資料のほか、「銭壺」「龍神社金幣」「安国寺古地図(複製資料)」など市指定文化財も展示しています。お気軽にお越しください。

#### ロビー展示「旅する道具」

「旅」をテーマに、大正～昭

和時代の関連資料を集めました。行李カバンやフィルムカメラ、旅行案内の冊子など、当時の「旅」の名残を留めた品々をご覧ください。◇期間：2月28日㊟まで◇場所：歴史民俗資料館ロビー

#### 収蔵庫のご案内

くらしの道具、農業や山仕事の生業の道具、東温地域の歴史を語る資料を保存しており、見学も可能です。詳しくは歴史民俗資料館まで。

## Toon baby studio

はじめるの  
おたんじょうび  
おめでとう。

初めての誕生日を広報でお祝いしませんか？

▶次号対象…2023年3月生 ▶締切…2月9日㊤▶必要事項…①行政区（お住まいの地区）②お子さんの氏名③生年月日④メッセージ（30字程度）⑤写真を送ってください▶宛先…soumka@city.toon.ehime.jp  
※件名「満1歳掲載依頼」インスタグラムのDMも可。



菊池 倫太朗くん  
まきち・りんたろう(志津川南)  
2月7日生まれ  
いつもにこにこ可愛い倫くん！  
ねえねとたくさん遊んで  
大きくなってね♡



牧本 実優ちゃん  
まきもと・みゆ(志津川南)  
2月11日生まれ  
かわいいみゆの笑顔が大好き♡  
1歳おめでとう☆

## まちの掲示板

Bulletin board

皆さんの投稿コーナーです。クラブやサークルなどの部員募集記事を掲載できます。スマホで撮影した日常の風景も是非投稿してください。

▶次号締切…2月9日㊤  
☎広報担当 ☎964-4400

### 東温アートヴィレッジフェスティバル2023 伊予の国シェイクスピア「夏の夜の夢」

地域おこし協力隊の斉藤かおるが企画・演出する演劇公演。市民キャストを中心に創るシェイクスピア作品の第2作目を上演します。  
◇開催日…2月22日㊤、23日㊤19時～、24日㊤、25日㊤11時～ / 15時～◇会場…東温アートヴィ

レッジセンター／アトリエNEST  
◇料金…一般：2,000円 / 高校生以下：1,000円 / 小学生以下：無料◇予約…専用サイト (<https://www.quartet-online.net/ticket/midsummernight2023>) ㊤東温アートヴィレッジセンター ☎990-7210

### 食べきり！ 割引シールキャンペーン

食品ロス削減に取り組む食品小売店「えひめの食べきり推進店」でシールを集めて応募すると抽選でキッチングッズが当たります。  
◇期間…2月29日㊤まで  
☎県循環型社会推進課 ☎912-2356 / <委託>佐川印刷 ☎925-7471

### ポリテクセンター愛媛 4月期生募集

◇募集科目…機械CAD / NC科、溶接ものづくり科、電気設備技術科、住宅・福祉リフォーム科  
◇訓練期間…6カ月◇募集期限…2月27日㊤◇受講料…無料(教科書などは実費) ㊤ポリテクセンター愛媛 ☎972-0329

### 東温市はひめボス宣言 事業所基本認証を取得

ひめボス宣言事業所は男女ともに働きやすい職場環境の整備を進める企業を県が認証する新しい制度です。申請は「ひめボスポータルサイト」から受付中です。  
☎県男女参画・子育て支援課 ☎912-2332

## Healthy my life! vol.62 元気のヒケツ

中島 篤幸さん (81)  
なかじま・あつゆき (町西)

70歳以降2度の愛媛マラソン完走やゴルフで3度のホールインワン達成の経歴をもつ中島さん。  
毎朝4kmのジョギングを日課とし、鍛え上げられた脚の筋肉は年齢を感じさせない。「過去10年間、ジョギングの記録を付け続けており、合計2万1千km走りました。月10回程度行くゴルフでの歩く距離を足すと5万7千kmで、地球1周を達成しました」と笑顔で話す。「定年を過ぎてから4箇所の家庭菜園も始め、毎日忙しく、家にいることはあまりないんです」と充実した日々を過ごしている。「年をとっても家に閉じ込められず、足腰が衰えないようにしています。これからも体が動く限り続けますよ」と、鉄人と呼ばれることもある中島さんは、今日も走り続ける。



## 輝け!! My TEAM

You can make it! vol.64

### 皿ヶ嶺柔道会

指導者：河野 賢嗣先生  
主将：小川 泰輝さん 部員数：24人



皿ヶ嶺柔道会は今年で結成40年を迎える歴史あるチーム。6歳～15歳までの幅広い年代の団員が活動する。礼儀(返事、挨拶)と力必達(継続は力なり)を大切にしたい指導を通して、河野先生は練習で「体力、精神力が養われ、リーダーシップを発揮できるようになる」と話す。稽古中は、集中した表情で受け身や組手に取り組み、体を張って指導する先生の指導に大きな声で応えている。一方で、休憩中は年齢に関係なく道場を駆け回り、笑顔が弾ける。主将の小川さんは、「全体に響き渡る号令をかけるよう心掛けています。体力が切れないように練習し、結果を出したい」と今後を見据えた。